

緑のセンターだより

NO. 161 平成 24 年 8 月 1 日発行

発行元：（財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

エゾカンゾウ

ユリ科ワスレグサ(ヘメロカリス)属
Hemerocallis dumortieri var. *esculenta*

蝦夷萱草。別名エゾゼンテイカ（蝦夷禅庭花）。北海道および本州北部中部や千島、樺太などの寒地に広く分布し、海岸や山地の草原に生えるユリ科の多年草です。根は一部が紡錘状に肥厚します。根生する葉は柔らかく、鮮緑色で扁平、長さ 60～70cm、幅は 15～25 mm、上部は下垂します。葉の間から 40～70cm の直立した花茎を出し、その先にほとんど柄のない橙黄色の花を数個開きます。花は径 6～7 cm、漏斗状鐘形で筒部は長さ 1～1.5 cm、花被片は 6 個で質が厚い。ニッコウキスゲによく似ていますが、花柄がごく短いかほとんどなく、花筒の長さも短く、花被片が厚いので区別できます。花期は 6 月～8 月で、朝開いて夕方閉じる一日花とされていますが、しばしば 2 日間咲き続けます。蒴果はやや楕円形で 3 裂し、黒い種子を散らします。変異は連続的で、中間型もあり、エゾカンゾウとニッコウキスゲを区別しない見解もあります。

属名の *Hemerocallis* (ヘメロカリス) はギリシャ語 *hemera* (1 日の意) と *kallos* (美の意) に由来し、花が 1 日でしぼむことにちなみます。一方、和名のカンゾウという名は、忘れ草の意味の萱草（萱は忘と同義語）からつけられ、中国ではこの仲間の花を食べ過ぎると物忘れをするといわれています。また、昔、中国でこの草を見て憂いを忘れたという故事に基づくといわれています。

この語源でわかるように、山菜としても利用され、4 月上旬～下旬に約 10cm にのびた若芽を茹でておひたし、酢味噌あえ、ゴマあえ、油炒めにします。7 月～8 月には、花とつぼみをさっとゆでてから、甘酢や三杯酢にしたり、生のまま天ぷらにします。

道内で見られる同じ属の似た植物は以下の植物があります。

- ・エゾキスゲ *Hemerocallis lilioasphodelus* var. *yezoensis*

蝦夷黄菅。キスゲは葉が細長くスゲの葉に似ていて、黄色の花が咲くことからきています。花は茎の先に 1～数個つき花径 7～8 cm です。普通、夕方に開花し、翌日の午後に閉じます。分布は北海道の太平洋側とオホーツク海側で、海岸に近い草地です。

- ・ヤブカンゾウ *Hemerocallis fulva* var. *kwanso*

藪萱草。高さ 1m 近くになる多年草。葉は根元から出て扁平。長いもので 1m、幅 3 cm ほどです。分枝した花序に数個の花をつけます。花径は 10 cm あまり、雄しべの一部または全部が花弁化して八重咲き状となります。結実しないので、地下茎で増えます。分布は、北街道、本州、四国、九州。道端や畑の縁、荒地です。

この他、近縁種にトビシマカンゾウ、ノカンゾウ、ハマカンゾウ、ユウスゲ、ムサシノスゲ、ヒメカンゾウ、ホソバキスゲなどがあります。

この属の園芸品種は、第 2 次世界大戦前にアメリカが中国や日本から野生種を採集・導入し、戦後シカゴで交雑されたほか、コルヒチンによる倍数体の作出が試みられ、4 倍体 (2n=44) の品種がいくつも生まれました。花が 1 日花でユリ科の植物であることから「デー・リリー」(day lily) の名で親しまれ、世界に広まりました。園芸品種は、花色の違いや花の形質の差異などで多くの系統に区分されます。栽培は、一度植え込めば、半野生の状態でよく殖え、季節にはよく開花します。(T. T)

＜参考文献＞園芸植物大辞典(小学館)、北海道の高山植物と山草(誠文堂新光社)、
 北海道の野の花(北海道新聞社)、北海道山菜実用図鑑(北海道新聞社)



8 月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00
 ☆平岡樹芸センター 883-2891 月曜以外毎日受付
 ☆百合が原公園 772-3511 月曜以外毎日受付
 (両センターとも、月曜祝日の場合は受付し、翌平日休み)
 ☆豊平公園 休館中: 7月2日(月)～8月31日(金)

※緑の相談は9月1日(土)より通常通りの受付となります。

ご注意ください

豊平公園緑のセンターは休館日以外毎日受付
 平岡樹芸センターは水・土受付
 百合が原公園は木・日受付

◆いちごの定植

時期 8月20日を目安に、遅くても9月上旬までには終わらせましょう。

畑の準備 いちごの根は肥料やけ(濃度障害)を起こしやすいので、植え付け2週間前に堆肥、油粕、化成肥料(100g/m²)を施し、十分に土と馴染ませておきます。

畦作り 畦幅70cm位で15～20cmの高畦が理想です。マルチ(黒又はグリーン)をすることで生育が促進します。条間40cm×株間30cmの2条植が管理上よいでしょう。

苗の準備 7月下旬から8月上旬頃までに、12cmポットに本葉3～4枚のランナーの小苗を受けて育てますが、8月15日ころに親株より切り離して8月20日頃までに本葉5～6枚に仕上げて用意しておきます。

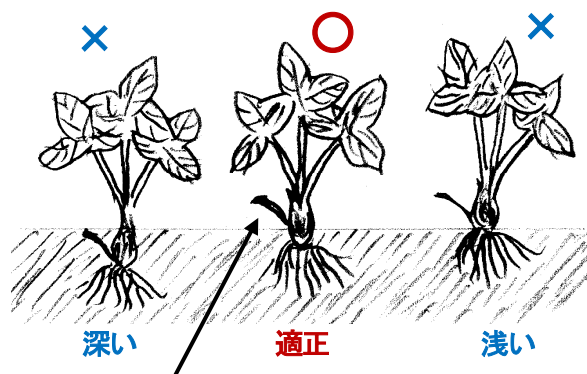
苗の選定 本葉5～6枚で葉の付け根(短縮茎)が太くズングリしたものが理想的です。

植込み 根鉢を地表と平らに植え、葉の付け根が埋まらないように植えます。植えるときは、4～5cmのランナーの切り口を畦の内側に向け揃えて植え込むと花房が通路側に揃って出るので、管理がしやすくなります。定植後発生するランナーは早めに除去して株の充実を図ります。

水やり 植え込み後4～5日間は根鉢を乾燥させないように注意して、必要に応じて十分なかん水をし、根付きを促します。

経年株の利用 今年収穫した株を使う場合は、収穫終了後に新葉を傷めないように、地上10cm位で古い葉を刈り取り新葉を出させます。次に通路部分に化成肥料を1m²当たり20g程度まいて土と混ぜ、芽の部分を埋めないように土寄せします(8月中頃までに)。

イチゴの植込みの深さ



- ・ランナーの切り口
こちらを畦の内側に向けて植える。
- ・中心の芽に土をかけないように注意!

◆秋ダイコンの種まき

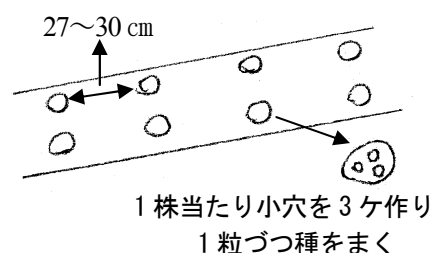
ダイコン十耕と言われるように、作土が均一で深い(40cm程度)ことが良品生産の条件です。堆肥などに含まれる粗大有機物は歧根(又根)などの原因になりますので、前作で施すようにし、ダイコンの種まき直前には施さないようにします。前作で深く耕していなかった場合、石なども取り除くようにします。

種まき1週間前に化成肥料(8-8-8など)を1m²当たり60～80g(前作を行ったときは量は少な目)全面に撒き良く攪拌をしておきます。

種まきは畦幅60cm、株間27～30cmとし、1株当たり小さい播き穴を3ヶ作り1粒ずつ播きます。聖護院は8/1～5日、総太りは8/15～17日前後に播きます。種まき前にダイアジノン粒剤3%を1m²当たり8g全面に散布し(量が少ないので土などで適宜増量)、タネバエ、ダイコンバエの防除をします。

子葉が開いたら正ハート形のものを1株当たり2本残し、さらに本葉2～3枚になった時に1本に間引きます。

種まきの仕方



◆鉢物 夏の管理

8月に入ると夏日といえる暑い日は目立って少なくなり秋の気配が日に日に濃くなってきます。室内の鉢花や、戸外に出して育てる鉢植えの扱いも、猛暑の頃とは微妙に異なり、気候条件に合わせた管理が必要です。

室内管理の鉢物の管理

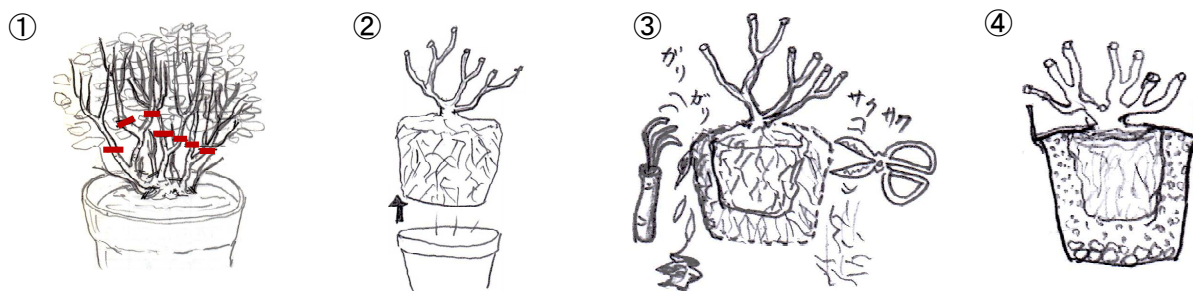
ドラセナやクワズイモなど葉の大きな観葉植物、コチョウランなどは、窓からの日差しの角度が変わって予想外の日焼けをおこしたりします。また、鉢の表面が乾きやすいことから頻繁に水やりをして、過湿による根腐れを起こさないよう注意して下さい。乾燥の度合いは鉢を持ち上げるなど重さで判断するのも良いでしょう。一方、セントポーリアのように直射日光を避けなければならない株は、ワーディアンケース等に入れ蛍光灯（植物育成用専用ランプ）など人工光の補光をします。

主な戸外の鉢物 管理の例

鉢 花 名	今 月 の 管 理 と 作 業
エラチオールベゴニア	日当たり良く、薄い液肥は続ける。込み枝の切り戻しをする。
ニューギニアインパチェンス	水切れに注意。こまめに花がら摘みをする。液肥は1回/10日程度。
カーネーション	切り戻しを済ませた株は新芽を採取し挿し芽をする。またはそのまま伸ばして9月に開花させる（液肥は続ける）。
シクラメン	半日陰に置く。肥料は続ける。下旬に植え替えをする。
クンシラン	中旬まで肥培。下旬＝リン・カリ肥1回、以後水を控える。
木立ベゴニア	日当たりに置く。液肥薄めに続ける。花がら摘みをする。切り戻し。
ポインセチア	新梢伸長期。肥培続ける。細枝や無駄枝の切り取り。
アザレア	新梢伸長→花芽準備期。肥料は不要。水切れに注意。
フクシア	風通しの良い半日陰。薄い液肥続ける。徒長枝のカット。
ブーゲンビレア	新梢は伸びたら数節残しカット。水やりを控え、花芽誘発進める。

など

切り戻しと鉢替えの例 ベゴニア センパーフロレンスの場合



- ①切り戻しをする。
- ②根鉢を抜き取る。
- ③根鉢の周りを1/3程削り落とし、ヒゲ根は切れるハサミで切り落とす。
- ④新しい用土に植え込む（鉢は同じか一回り大きいもの）。

※植え込みの時元肥としてマグアンプK（緩効性化成肥料）を 3～5g/10（用土）入れる。



8月～9月の催しのお知らせ



' 12. 8 月号

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

平成24年9月1日(土)より緑のセンターは通常通り開館いたします。

緑の相談、テニスコートのお申し込み・支払い等も緑のセンターで受付します。

また、9月1日以降の百合が原公園・平岡樹芸センターの緑の相談日は通常通り各週2日となります。

なお、8月31日(金)までは緑のセンターは補修工事のため休館いたします。

今しばらくご迷惑をおかけしますが、お間違えのないようご注意ください。

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
サボテンと多肉植物展	9月4日(火)～9月9日(日)		札幌カクタスクラブ	入場無料
あけび・藤作品展-自然からの贈り物-	9月11日(火)～9月17日(月祝)		あけびつる工房らせん	"
園芸教室				
洋ランの夏の栽培方法	9月1日(土)	13:30～	8/11(土)～	無料
サボテンの秋冬の管理	9月8日(土)	"	"	"
鉢花・草花・球根類の秋管理	9月15日(土)	"	"	"
イベント				
豊平公園愛犬といっしょの公園お散歩講座	9月2日(日)	10:00～	8/11(土)～	100円
あけびミニかごづくり無料体験	9月12日(水)	13:00～	先着・当日受付	無料

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・クラフト講習・実践講座!				
樹木博士に挑戦	8月5日(日)	10:30～	7/11(水)～	300円
押し花に挑戦	8月7日(火)	10:30～	"	"
展示会				
ダリア展	9月11日(火)～9月17日(月祝)			温室入館料130円
イベント				
オリエンテーリング	9月11日(火)～9月30日(日)		雨天中止	直接会場へ:無料

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

講習会 内容	日	時間	申込開始	費用・備考
庭木の手入れ⑥オンコの整枝・剪定	8月19日（日）	10：00～	8/11(土)～	300円
		13：30～	〃	〃
鉢花等の秋管理	8月30日（木）	13：30～	〃	100円
秋の庭仕事（座学）	9月2日（日）	10：00～	〃	〃
庭木の手入れ⑦モミジ類の整枝・剪定	9月9日（日）	10：00～	〃	300円
		13：30～	〃	〃
アレンジ講習				
グラスのアレンジメント	8月9日（木）	13：00～	7/11(水)～	3,000円
秋のリースアレンジメント	9月20日（木）	13：00～	9/11(火)～	3,000円

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
子りす工房～子どもの日 「木の昆虫を作ろう!」	8月12日(日) 10:00～、13:30～	要申込:300円	西岡公園	582-0050
子りす工房～おとなの日 「森の織物」	9月13日(日) 10:00～、13:30～	要申込:500円		
夏休みにぎわいフェスタ	8月18日(土)9:30～12:30	直接会場へ:100円	平岡公園	881-7924
秋のチョウチョ観察ツアー	9月1日(土)10:00～	要申込:無料		
ちびっこ釣り大会	8月25日(土)、9月15日(土)	要申込:1800円	滝野すずらん 丘陵公園	592-3046 594-2222
コスモスフェスタ	9月8日(土)～10月8日(月祝)	申込イベント有		
オオハンゴンソウ駆除大作戦	8月25日(土)10:00～	要申込:無料	円山公園	621-0453
創成川サンキューフェスティバル	8月31日(金)～9月2日(日) 31日:13:00～、他:11:00～	直接会場へ	創成川公園	563-6788
秋まんきつ!川下フェスタ	9月1日(土)～9月2日(日)	直接会場へ:遊びにより有料	川下公園	879-5311
前田森林公園まつり &さっぽろ星まつり	9月8日(金)～9月9日(日)	直接会場へ	前田森林公園	681-3940